

令和6年(2024年)11月吉日

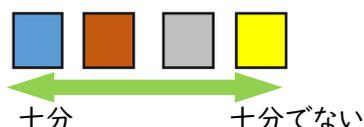
保護者の皆様

札幌市立藤の沢小学校
校長 安藤 九一

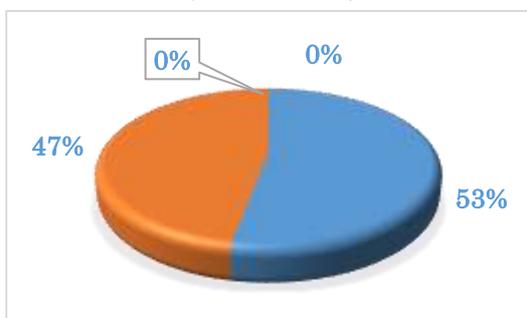
令和6年度保護者学校評価アンケートのまとめ

「学校評価アンケート」へたくさんのご回答をいただき、誠にありがとうございました。結果についてまとめましたので、ご報告させていただきます。お寄せいただきました結果を受け、教職員で十分検討を加え、今後の学校改善の参考にさせていただきます。

【お子さんについての質問です】

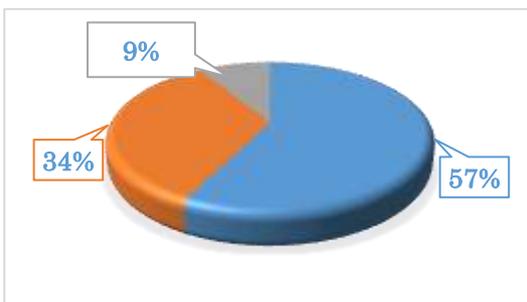


① お子さんは、学校生活を楽しく過ごしていますか。



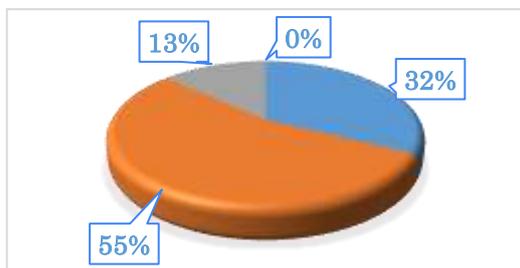
100%が肯定的な回答となりました。しかし「十分」とさらに感じることができるよう、子どもたちが毎日楽しく生活するためにいじめ防止など人間尊重の教育を主体とし、今後も励みます。

② お子さんは、運動したり規則正しく生活したりするなどして、健やかに成長していますか。



外遊びや体力向上のため、休み時間に定期的にイベントを行うなど取組を行っています。健やかな成長のために規則正しい生活を送ることができるよう、声を掛け・指導を行い、引き続きご家庭・園と協力していきたいと思えます。

③ お子さんは、学習でも生活でもより良いものを目指し、進んで考えていますか。



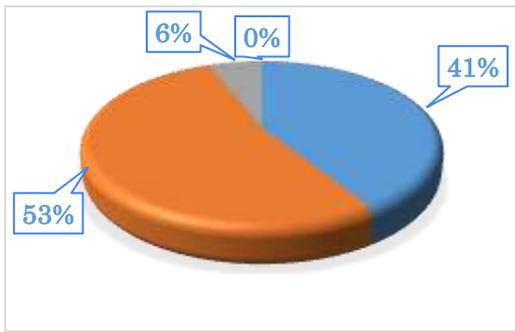
昨年度からご家庭・園でも目標をもって学習・生活できるように「家庭学習☆マイプラン」(※1)に取り組んでいます。学校でも、家庭・園でも「まほうのかいわ」(※2)を活用し、認め励ましていきます。



※1…家庭学習の内容や取り組む時間を自分で考えて計画をする本校独自の取組です。

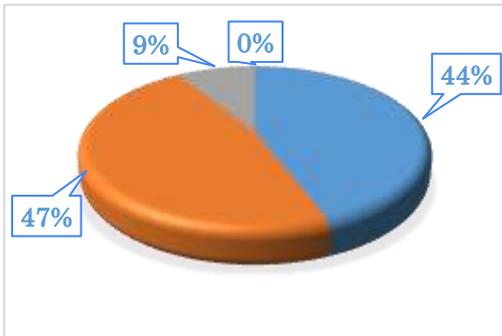
※2…札幌市で推進している「さっぽろっ子『学び』のススメ」リーフレットにある「まほうのかいわ」を合い言葉に、家庭と学校が協力し合いながら、子どもの意欲を高め、学習習慣づくりの確立を進めています。

④ お子さんは誰に対しても思いやりがありますか。



いいねカードの取組や異学年交流等で、互いのよさや可能性を発揮できるように教育活動を設定しています。自己肯定感とともに、相手にも優しく接する心を育てていきます。これからも一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりを進めていきます。

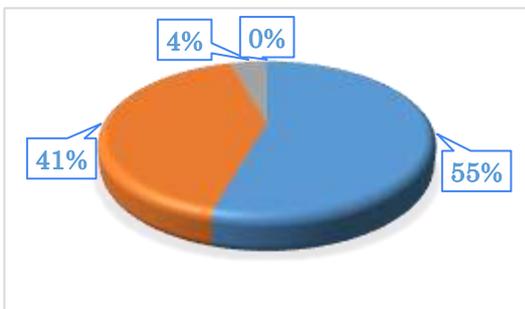
⑤ お子さんは、学校でも家庭・園でも、自分の良いところを発揮していますか。



学校では子どもたち一人一人が自分のよさを発揮し、どの子も活躍する場になるように活動を工夫しています。学習発表会の取組も始まっています。普段の学習も行事もその子らしさを発揮できるよう支援していきます。

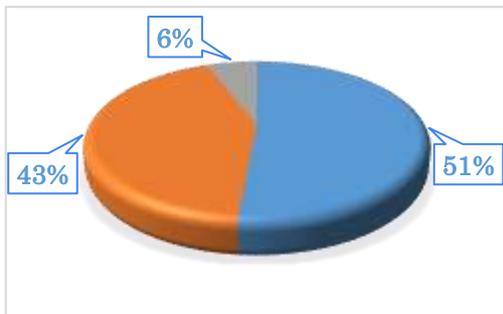
【学校の取組についての質問です】

⑥ 学校は、体育や休み時間に子どもの運動機会を充実させ、健康づくりに取り組んでいる。



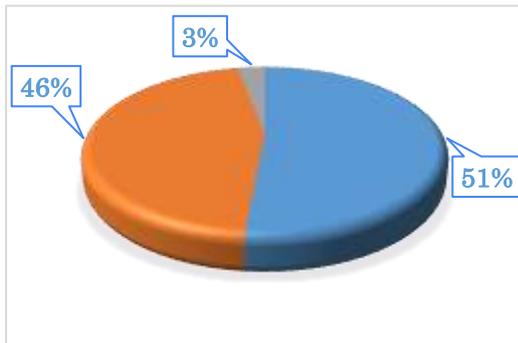
休み時間に外へ出る「サンサンパワータイム」に加え、全学年での体力測定や「体力アップ大作戦」として、休み時間の短距離走のタイム測定、みんなで鬼ごっこなど行っています。後期はマットや跳び箱も実施する予定です。「やってみよう」と意欲が高まるように関わっていきます。

⑦ 学校は、子どもが「わかる・できる」ようになるための学習支援をしている。



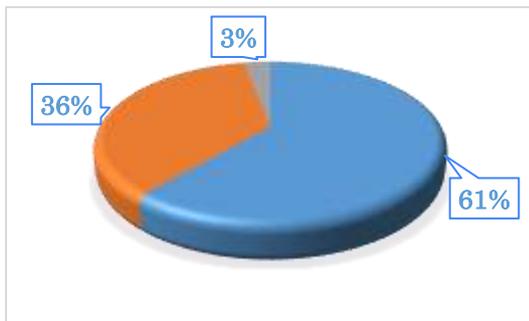
子どもたちの学び合いが活発になるように学習指導を工夫しています。学びのサポーターに授業の補助をしてもらったり、視覚的に捉えることができるようICTを効果的に使ったりして、今後も子どもの自信につながるきめ細かな指導に努めていきます。

⑧学校は、子どもが進んで取り組みたくなるような行事やその他の活動を計画し実践している。



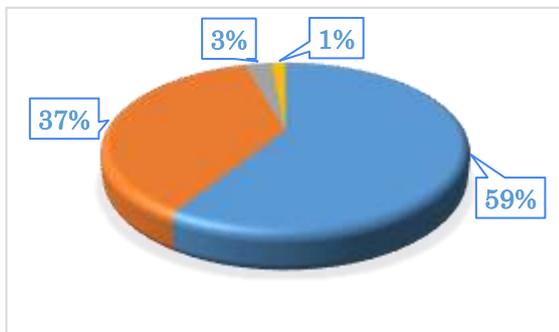
今年度も遠足や運動会をブロックで取り組んだり、児童集会「開校を祝う会」では全校でゲームを楽しんだりできました。後期の学習発表会ははじめ、これからの行事・活動も子どもが自らやってみたいと思うよう、工夫していきます。

⑨学校は、一人1台端末を有効に使って授業している。



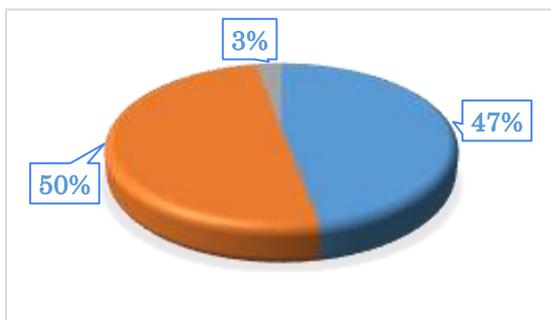
一人一台端末はどの子どもかなり操作に慣れてきています。さらに子どもたちの学び合いにも活用できるよう、指導をしています。課題や学習で必要な時に端末を持ち帰っておりますので、ご家庭や園でもお子さまの使用状況を見守っていただければと思います。

⑩学校は、子どもの安全確保に向けて各種避難訓練や環境の整備を行っている。



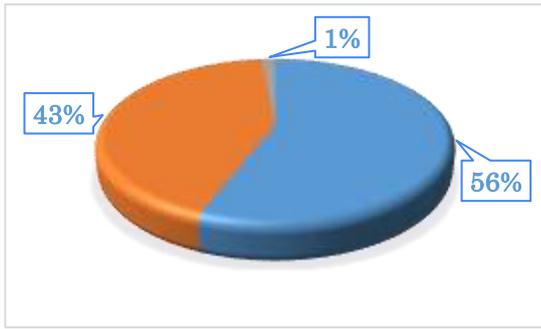
本校では、内容・季節・時間を変えて年間5回の避難訓練を行っています（引取下校訓練、地震に備えた訓練、火事に備えた訓練、不審者に備えた訓練、冬期の避難訓練）。また、用務員・事務職員など職員全員で行っている校内外の環境点検・整備も続けていき、お子さんの安全確保に努めていきます。

⑪学校は、人間尊重の教育を重視し、いじめ防止や情報モラル等の啓発に努めている。



今年度から月に一度いじめ防止会議を行い、全職員で子どもたちの様子を見守り、指導していく体制を整えています。情報モラルに関しては1学期に高学年対象で専門家を迎えた授業を行ったり、全学年で発達段階に応じたネットモラル指導を実施したりしています。一人一人を大切に、大切にされる学習活動や人間関係づくり、環境づくりに努めてまいります。

⑫学校は、子どもや保護者の悩みや困りに相談に乗るなど、家庭・園と情報の共有ができています。



今年度からシャボテンログの運用が始まりました。お子さんの心と体の状態を知り、有効活用するよう努めます。担任のみならず、教職員がいつでも相談に乗れるよう心がけています。さらに今年度はスクールカウンセラー（※）の授業を全学年で行い、心の健康について直接お話しいただき、困ったときに相談できる体制を整えています。保護者の皆様も悩みやお困りがある際は遠慮なさらずにご相談ください。

※スクールカウンセラー…本校担当は川村舞先生（臨床心理士・公認心理師）です。週に1回3～4時間来校しています。カウンセリングをご希望の際は、学校（591-8158）、教頭もしくは学びの支援コーディネーター伊藤までご連絡ください。

自由記述より

○「環境整備」について、学校へ続く坂道の除草及び樹木の手入れに力を入れて頂きたいです。

日中でもかなり暗く感じました。また、お手洗いの整備も併せてお願い致します。

→藤の沢小学校の敷地には樹木が多く、人員・資金の問題もあり、行き届かない部分もあるかと思いますが、学校管理下敷地内の危険箇所の点検・整備に努めています。落葉の時期となりますが、昨年度も用務員が15回ほど学校坂の落ち葉の清掃を行っています。歩道や車道については札幌市（南区土木課）の管理下ですが、例年スクールゾーン実行委員会等でも要望を出し、札幌市と連携して整備・除排雪を行っています。

→ユニバーサルトイレが1階に完成し、これから利用できるようになります。各階のトイレの整備（洋式トイレを増やす等）は要望をあげていますが、資金の面もあり難しいようです。

○コロナ前は、保護者と担任の懇親会が定期的に行われていたと聞きました。コロナも終わり通常の日常になりましたが、コロナ前に戻らない事がいくつかあるのは何故でしょうか？

→懇親会（学校外での食事会など）は、教職員には勤務外の時間となるため、コロナ前より学校では主催していません。保護者の皆様の懇親会などに教職員個人の参加は不可能ではありませんが、学校に関わる話や個人情報の守秘義務があり、校外でお話できる内容は限られてきます。是非学校で行う懇談会や教育相談にご参加いただきたいと思います。

→新型コロナウイルスの流行により変更・中止していた学校行事や教育活動は、ねらいを再確認し、より効果的・効率的な活動になるよう工夫して実施しています。

○今年度も子どもたちのために、藤の沢小学校を楽しい居場所にしていただき、ありがとうございます！夏休み中には『学校は週3日か4日でもいいなあ』と言っていました。いざ2学期が始まってみると、『やっぱり学校って楽しいね！』と嬉しそうです。帰宅してから教えてくれる学校のお話は、学習の内容ではなく【先生方の小話】が多いです。学習をわかりやすく教えてくださるのみならず、さまざまなお話や先生方の日々の姿から、いろいろな大人がいるのだから、大人になって楽しそうだなあと感じているようで、とてもありがたいです。また、お友達関係で問題が起きた際には細やかな対応をしていただき、感謝しております。

→温かいお言葉ありがとうございます。教職員の励みになります。

○宿泊学習の炊事体験について、カレーライス作りを検討してほしい。もしくは、豚汁作りでも良い。
→今年度は夕食炊事の時間確保が難しく、おやつ炊事（焼きマッシュマロ）となっています。札幌市の宿泊的行事は、5年生の宿泊と6年生の修学旅行を合計した一人当たりの旅費の上限が定められています。ニュース等でご存じかと思いますが、昨今貸切バスの予約が難しいという価格がかなり高騰しており児童数の少ない本校では、バス代が高く苦慮しております。昨年度まで宿泊学習で利用していた真駒内コンパスはバス送迎が無料でしたが、今年度からバスの利用ができなくなって別途有料となり、滝野青少年山の家への宿泊に変更し、1日目は路線バスを利用することにしました。金額は安くなりますが時間が制約され、夕食炊事が難しくなりました。さらに同日に宿泊する学校が大規模校で夕食の炊事時間が重なると、夜のプログラム（キャンプファイヤーや入浴等）もうまく組み込むことができずでした。それでも何とか炊事を体験させたいと、薪割りや火起こしを取り入れた簡易炊事のおやつ体験をプログラムに組み込んでおります。ご理解いただけるよう、お願いいたします。

アンケート結果を受け、学校評議委員会を開催しました

学校評議委員の皆様にご来校いただき、アンケートの結果をお知らせし、子どもたちの学習の様子も参観していただきました。その中で出たご意見の一部です。

【アンケート結果を受けて】

- ・宿泊学習をはじめ、予算の関係から利用している路線バスは時間が制約され大変な中、スケジュールの調整をしていることが伝わる。
- ・コロナはまだ終わっておらず、これからも注視する必要がある。
- ・シャボテンログについて、情報化の時代の中、子どもと先生の心の距離を近づけようとしていることがわかった。心の健康観察として役立ててほしい。

【子どもたちの様子から】

- ・子どもたちの学習の様子が、とてもよい。登校の（交通見守り）様子を見ても、学校・子どもたちがいい方向に向かっていることがよく伝わっている。

【行事その他のことから】

- ・花いっぱい活動で、高齢者施設まで生けた花を届けてくれたことがとてもよかった。直接渡すことで、施設のおじいちゃんおばあちゃんがとても喜んで受け取ってくれた。子どもの感想にも生き生きと表れていた。来年度は是非保護者の皆さんにも参加してほしい。